| 学校番号 | 312 |
|---|---|

# 令和８年度　数学科

| 教科 | 数学科 | 科目 | 数学Ⅰ | 単位数 | ２単位 | 年次 | １年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 新　高校の数学Ⅰ　（数研出版） | | | | | | |
| 副教材等 | 新　高校の数学Ⅰ対応　ポイントノート　数学Ⅰ　（数研出版） | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・本校では数学Ⅰを２年間に分けて学習します。
・授業では「今回の授業の目的を明示　⇒　課題の確認　⇒　問題解決方法の検討
　⇒　問題演習　⇒　協同学習　⇒　授業内容のまとめ」のサイクルで進行し、
　数学が得意な人、苦手な人、ともにレベルアップを図ります。
・主に教科書に沿った授業プリントを用いて行い、毎回授業で使用したプリントを
　提出してもらいます。
・毎回の学習内容で必要なこともその度に確認をして、全員が取り組める授業構築を心がけます。
・クラス内での教え合える時間を作りますので、全員でがんばりましょう。
・少し難しい内容の教材もプリントに入れていきます。さらに上をめざす人はどんどん問題を
　解いていき、各自の数学力を上げていきましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
数と式、方程式・不等式、集合と命題、データの分析に必要な知識や技能を習得する。
【思考力、判断力、表現力等】
方程式・不等式やデータの問題を通して、身近な事象を数学的に考察し表現する能力を培う。
【学びに向かう力、人間性等】
身近な事象や問題を数学的に考察し、課題解決のために数学を活用する態度を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 数と式、方程式・不等式、集合と命題、データの分析における基本的な概念や、原理・法則などを理解し，解法などの知識を身に付けるとともに、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。 | 事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数と式、方程式・不等式、集合と命題、データの分析における数学的な見方や考え方を身に付けている。 | 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善に努めたりしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 一学期 | 数と式の計算 | 計算の基本 | a:整数や分数の四則演算、累乗の計算方法を理解している。<br>b:計算の順序を判断し、正しく解を求めることができる。また、他者に計算方法を説明できる。<br>c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。 | 定期考査<br>復習プリント | 定期考査<br>復習プリント | 振り返りシート |
| | | 単項式と多項式 | a:単項式と多項式、次数と係数の意味や違いを理解している。<br>b:いろいろな値について、文字を活用して表現できる。<br>c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。 | 定期考査<br>復習プリント | 定期考査<br>復習プリント | 振り返りシート |
| | | 多項式の加法と減法 | a:多項式どうしの加法･減法の計算方法を理解し、正しく計算できる。<br>b: 多項式どうしの加法・減法の計算において、符号の扱いを正しく判断できる。<br>c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。 | 定期考査<br>復習プリント | 定期考査<br>復習プリント | 振り返りシート |
| | | 多項式の乗法 | a:指数法則を理解し、式を展開できる。<br>b:指数法則の区別を正しく判断できる。<br>c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。 | 定期考査<br>復習プリント | 定期考査<br>復習プリント | 振り返りシート |
| | | 展開の公式 | a:展開の公式を理解している。<br>b:種々の展開の公式を利用して展開できる。<br>c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。 | 定期考査<br>復習プリント | 定期考査<br>復習プリント | 振り返りシート |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 因数分解 | a:因数分解の公式を理解している。<br>b:種々の２次式について、公式を正しく判断して因数分解できる。<br>c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。 | 定期考査<br>復習プリント | 定期考査<br>復習プリント | 振り返りシート |
| | | 展開、因数分解の工夫 | a:式の一部を 1 つの文字で置き換え、展開や因数分解できる。<br>b:式の計算を容易にするために、正しい部分で文字に置き換えることが判断できる。<br>c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。 | 定期考査<br>復習プリント | 定期考査<br>復習プリント | 振り返りシート |
| 二学期 | 平方根 | 根号を含む式の計算 | a:平方根の意味や、その計算方法を理解している。<br>b:整数の計算と平方根の計算の違いを判断し、計算できる。また、分数の分母を有理数に直して表すことができる。<br>c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。 | 定期考査<br>復習プリント | 定期考査<br>復習プリント | 振り返りシート |
| | | 実数 | a:円周率や$\sqrt{2}$などの有理数でない数が存在することを理解し、実数の特徴の違いを理解している。<br>b:実数を正しく分類し、それぞれの特徴や性質を説明できる。<br>c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている | 定期考査<br>復習プリント | 定期考査<br>復習プリント | 振り返りシート |
| | 一次不等式 | 1 次方程式 | a:等式の性質を理解し、1 次方程式を解くことができる。<br>b:身近な事象を方程式で表し、その解を求めることができる。<br>c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。 | 定期考査<br>復習プリント | 定期考査<br>復習プリント | 振り返りシート |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 不等式 | a:不等号の意味や、不等式の性質を理解している。<br>b:身近な事象を不等式で表すことができ、不等式が示す$x$の範囲を数直線で表すことができる。<br>c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。 | 定期考査<br>復習プリント | 定期考査<br>復習プリント | 振り返りシート |
| | | 不等式の解 | a:１次不等式を解くことができる。<br>b:身近な事象を不等式で表すことができ、その解の意味を正しく判断することができる。<br>c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。 | 定期考査<br>復習プリント | 定期考査<br>復習プリント | 振り返りシート |
| | 集合と命題 | 集合 | a:種々の集合の意味を理解し、適切な集合の要素を答えることができる。<br>b:種々の集合を適切な記号を用いて表すことができる。<br>c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。 | 定期考査<br>復習プリント | 定期考査<br>復習プリント | 振り返りシート |
| | | 命題と集合 | a:命題の意味を理解し、集合との関連を理解している。<br>b:命題の真・偽を正しく判断でき、命題の反例や、否定を正しく表すことができる。<br>c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。 | 定期考査<br>復習プリント | 定期考査<br>復習プリント | 振り返りシート |
| | | 必要条件と十分条件 | a:十分条件と必要条件の違いを理解し、命題の逆・対偶の意味を理解している。<br>b:十分条件と必要条件を正しく判断でき、命題の逆や、対偶を正しく表すことができる。<br>c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。 | 定期考査<br>復習プリント | 定期考査<br>復習プリント | 振り返りシート |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 三学期 | データの分析 | データの整理 | a:度数分布表の意義を理解し、データを度数分布表にまとめることができる。<br>b:データを度数分布表からヒストグラムで表現することができる。<br>c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。 | 定期考査<br>復習プリント | 定期考査<br>復習プリント | 振り返りシート |
| | | データの代表値 | a:種々の代表値の意味を理解し、それぞれの値の求め方を理解している。<br>b:データの特徴を、代表値を用いて表すことができる。<br>c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。 | 定期考査<br>復習プリント | 定期考査<br>復習プリント | 振り返りシート |
| | | データの散らばり | a:データの散らばりを表す、種々の値について、それぞれの特徴を理解し、その求め方を理解している。<br>b:データの散らばり具合を値や図を用いて表すことができる。<br>c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。 | 定期考査<br>復習プリント | 定期考査<br>復習プリント | 振り返りシート |
| | | データの相関 | a:２つのデータについて関連があるかどうかを調べる方法を理解している。<br>b:２つのデータについて、正しく相関関係を判断できる。<br>c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。 | 定期考査<br>復習プリント | 定期考査<br>復習プリント | 振り返りシート |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度